

# 街をつくる 人をつなぐ 技術をいかす

共立建設は、『自然と調和のとれた生活環境を創造し、夢のある豊かな社会の実現と人々の幸福に寄与する。』

を経営理念に、事業活動を通じてSDGsに貢献します。

## 環境への配慮

建築物の質や精度はもちろんのこと、環境に配慮した工法・構造が重視されています。共立建設は、環境にやさしい工法を積極的に採用し、より良い暮らしと地球の環境保全両方に貢献することを目指しています。



## ZEB (Net Zero Energy Building)

快適な室内環境の実現と、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることの両方を目指した建物です。

**エネフィス北海道 (2021年 竣工) ZEB BELS 5☆ CASBEE "S"**

年間を通して高いエネルギー消費効率で運転できる地中熱ヒートポンプを中心とした熱源システムを採用し、寒冷地におけるZEBを実現。さらに蓄電池設備には、EVのリサイクルバッテリーを活用した。

## 壁面緑化

屋上緑化および壁面緑化によって、ヒートアイランド現象の緩和や都市の低炭素化を図っています。



**ふじみこども園 (2010年 竣工)**

校庭の芝生化や壁面緑化をはじめ、太陽光発電、雨水処理水の利用等の温暖化対策を実施



**駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場外観 (2017年 竣工)**

エレベーターやスロープの設置によるバリアフリー化をし、屋上は緑化を図った

## CLT (Cross Laminated Timber) 地域材の活用

CLTの将来性や環境にやさしく高性能な材料であることに着目し、早期から取り入れ、一般社団法人 日本CLT協会に加入しています。

**(株)コスモスウェブ栗生本社社屋 (2018年 竣工)**

平成29年度「県産材・木のビルプロジェクト推進事業」として事業採択された物件で、CLTはすべて宮城県産材の杉で製造



## 地域のまちづくり

環境配慮とともに重視すべきことは、豊かな社会の実現と人々の安全・安心です。共立建設は、安全・品質を最優先としながら、持続可能な価値あるまちづくりを推進します。



渋谷区子育てネウボラ (2021年 竣工)

「出会う、集う、語る、つながる。」「地域みんなで子どもを育てる。」をコンセプトとした子育て拠点施設

※ネウボラ：フィンランド語で「相談の場」

H30・31新4号幸主跨道橋改良(その1)工事 (2020年 完成)

河川、高速道路、橋脚、護岸、造成等、私たちの生活に必要な不可欠なインフラ建設にICTを活用した事例



幡ヶ谷二丁目複合施設 (2018年 竣工)

共同住宅と保育園、地域包括支援センターからなる複合施設。災害時の拠点となる防災公園を併設



## 風通しの良い企業づくり

すべての従業員が健康で、意欲的に仕事に従事できるよう、魅力ある職場・現場づくりに取り組んでいます。



### ■ 教育

- ・ハラスメント防止はもとより、メンタルヘルスや人権に関する従業員教育を継続的に実施
- ・技術者育成・確保のため、8段階の階層別技術専門教育等を実施
- ・1級施工管理技士資格受検者へのeラーニング・受検直前研修等を実施し、従業員の技能資格取得を支援

主な技能資格取得状況  
(2021年3月現在)

一級建築士	97名
1級建築施工管理技士	316名
1級土木施工管理技士	38名



### ■ 平均勤続年数22.7年

全産業の平均勤続年数12.4年を大きく上回る

※国税庁「令和2年分民間給与実態統計調査・調査結果報告」より

### ■ 健康

具体的な健康目標の設定・対策実施や健康増進に関する社内周知等、積極的に従業員の健康づくりに取り組み、健全で明るい職場環境を実現。2021年12月、健康保険組合連合会東京連合会の「健康優良企業」に認定



### ■ 女性活躍

女性従業員が活気にあふれ、大いに活躍できるように、職場の環境整備のほか、各種支援制度が充実



### ■ 働き方改革

- ・一般社団法人日本建設業連合会が推進する「全建設現場で4週8閉所(週休二日)の実現」を目指し、事業所ごとに会社と従業員代表による「働き方改革推進委員会」を設置。「建設現場での週休二日の完全実施」「休日取得促進」に向けた施策を展開

- ・全社一斉年休取得促進日を設定し、年次有給休暇・夏季休暇・ライフプラン休暇等の取得を推進、ワークライフバランスに配慮した働きやすい職場づくりを実現